

大阪市立加美南部小学校 令和2年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校の児童は、素直で子どもらしさにあふれる反面、自ら進んで意欲的に学習したり、物事を正しく判断して行動したりする面は弱い。また、不登校や遅刻、登校しても集団になじめない児童も見受けられ、家庭との連携を含めた学習指導と生活指導の充実が不可欠である。

知育面では、習熟度別少人数指導や校内授業研究等を通して、指導方法の工夫改善や研究の充実を図っている。しかし、依然として、児童の学力面における基礎・基本の定着が、十分とはいえない。今後も反復練習やきめ細かな指導に力を注いでいく必要がある。

令和2年度より、国語科において、言語活動を活発にすることやコミュニケーション力を高めることをめざすとともに、読解力向上の取組をすすめていく。

徳育面では、「自己肯定感」や「自尊感情」が低く、自分の良さや自分らしさに自信を持ってない児童が多い。学校生活のあらゆる機会をとらえて、自他を尊重することを大切にさせたい。

また、豊かな心を育てるための様々な方策を考え、たてわり班活動や体験活動等を中心に実践していく必要がある。

体育面では、平成28年度の全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果、「50m走」以外では男女とも全国平均を下回った。「長座体前屈」や「立ち幅とび」、「反復横とび」の数値が、特に低い。走力だけでなく、児童の総合的な体力・運動能力向上をめざし、年間を通じて、運動に親しませる習慣の定着を図ることが課題である。

中期目標

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- 平成29年度～令和2年度の年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。
- 令和2年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。
- 毎年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
- 毎年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。
- 令和2年度の学校保護者アンケートにおける「学校は校内美化（校内環境）に気を配っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を80%以上にする。
- 令和2年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、自分からあいさつができている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を80%以上にする。
- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を75%以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 令和2年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、平成30年度より向上させる。(標準化得点とは、各年度の調査の本市の平均正答数が、それぞれ100となるよう標準化した得点のこと)
- 令和2年度年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も平成30年度より2ポイント減少させる。
- 令和2年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も平成30年度より2ポイント増加させる。
- 令和2年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、平成28年度より増加させる。
- 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である(反復横とびと立ち幅とび)の平均の記録を、平成28年度より5ポイント向上させる。
- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」と答える児童の割合を80%以上にする。
- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「自分には信頼できる(仲の良い)友だちがいる」の質問に肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。
- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「朝食を食べている」と答える児童の割合を90%以上にする。
- 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を、平成28年度より3ポイント向上させる。

2 中期目標の達成に向けた年度目標(全市共通目標を含む)

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

全市共通目標(小・中学校)

- 令和2年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。
- 令和2年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。
- 令和2年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
- 令和2年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

学校園の年度目標

- 令和2年度の学校保護者アンケートにおける「学校は校内美化(校内環境)に気を配っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を80%以上にする。
- 令和2年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、地域などで、あいさつができています」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を80%以上にする。
- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を75%以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

全市共通目標（小・中学校）

- 令和2年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- 令和2年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。
- 令和2年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント増加させる。
- 令和2年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
- 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である（反復横とびと立ち幅とび）の平均の記録を、前年度より2ポイント向上させる。

学校園の年度目標

- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を80%以上にする。
- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「自分には信頼できる（仲の良い）友だちがいる」の質問に肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。
- 令和2年度の学校児童アンケートにおける「朝食を食べている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。
- 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を、前年度より向上させる。

3 本年度の自己評価結果の総括

--

大阪市立 加美南部小学校 令和2年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</p> <p>全市共通目標（小・中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。 ○ 令和2年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。 ○ 令和2年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。 ○ 令和2年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。 <p>学校園の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度の学校保護者アンケートにおける「学校は校内美化（校内環境）に気を配っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を80%以上にする。 ○ 令和2年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、地域などで、あいさつができています」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を80%以上にする。 ○ 令和2年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を75%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての児童にとって、安全で安心な教育活動を推進する。 ・安全教育、防災・減災教育を推進する。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事・泊を伴う行事等において、安全で安心な教育環境を確保するために、指導員・看護師等を配置する。 ・交通安全教室（年1回以上）を実施する。 ・保護者、地域、関係機関と連携した防災体験学習（年1回以上）を実施する。 	

<p>取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、きまりや時間を守ること、清掃の大切さを理解させる。 ・キャリア教育の充実を図る。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活指導強調週間」(各学期1回)等を充実させることで、遅刻をしなかった児童の割合を90%以上にする。児童会を中心に「あいさつ運動」(各学期1回)、「美化点検」(年20回以上)実施する。 ・職業講話(年1回)・職業体験学習等(年1回)に取り組む。 	
<p>取組内容③【施策3 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の整備(蔵書の整理、データベース化等)に努めるとともに、児童の学校図書館を活用した調べ学習・読書活動を推進する。 ・地域・進学中学校との交流行事を実施する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の整備(蔵書の分類・整理、データベース化等)をすすめる。また、学校図書館の開館(年間200回以上)、学校図書館を活用した調べ学習・読書活動等(各学級各学期1回以上)を行う。 ・地域人材を活用し、茶道教室、グラウンドゴルフ、絵手紙教室等を1回以上実施する。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

大阪府立 加美南部小学校 令和2年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標 (小・中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。 ○ 令和2年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。 ○ 令和2年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント増加させる。 ○ 令和2年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。 ○ 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である(反復横とびと立ち幅とび)の平均の記録を、前年度より2ポイント向上させる。 <p>学校園の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を80%以上にする。 ○ 令和2年度の学校児童アンケートにおける「自分には信頼できる(仲の良い)友だちがいる」の質問に肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。 ○ 令和2年度の学校児童アンケートにおける「朝食を食べている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。 ○ 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を、前年度より向上させる。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容④【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用し、すべての児童の「わかる・できた」をめざした授業づくりに努める。 ・少人数授業(TT・習熟度)等の指導法の研究や指導力の向上に取り組む。 ・放課後を活用した学習機会をつくる。 ・学習意欲の原動力となる「心」への教育刺激として、すぐれた芸術にふれる機会や社会見学等の機会をつくる。 	

<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学級、学習室等で、ICT機器（タブレット・電子黒板等）を活用した学習活動等を毎月2回以上実施する。 ・教員の公開授業を年間15回以上実施する。 ・教育指導員等を指導要請し、研究授業（年3回）・研究協議を実施する。 ・放課後ステップアップ学習会を実施する。 ・「芸術鑑賞会」（年1回）や社会見学等（全学年：年1回）を実施する。 	
<p>取組内容⑤【施策6 国際社会において生き抜く力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いの違いを認め合い、自他を尊重する態度を育成する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権にかかわる体験学習（全学年：年1回）、教職員研修（年1回）等を実施する。 	
<p>取組内容⑥【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、すべての児童にとって、学びやすく、安全・安心な校内環境、教育環境づくりに努め、自主的な健康管理及び規則正しい生活習慣の態度を育てる。 ・体育的行事や「体力づくりにつながる遊び」を充実させて、豊かな感性を育むとともに、児童の体力向上を図る。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的に、教職員による校内環境の安全点検・衛生管理等を実施する。 ・「救急救命」、「熱中症対策」、「食物アレルギー対応」等の教職員研修を年1回以上実施する。 ・「保健だより」、「えいようだより」を月1回発行し、家庭（保護者）への啓発をすすめる。 ・水泳記録会への参加、かけあし記録会、ドッジボール大会、大なわ大会、なわとび大会等を行う。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	